

# リハに役立つ 治療薬の知識と リスク管理

## contents

◆ 序	宮越浩一	3
◆ 略語一覧		8
◆ 薬剤の略称 (抗てんかん薬・抗がん剤・抗菌薬)		10

## 第1章 リスク管理に活かすために

① なぜ薬剤の知識が必要なのか?	宮越浩一	16
② 薬剤の基礎知識	阿部誠也, 鈴木正論	22
③ 嚥下機能に影響を与える薬剤	平田一耕	27
④ 高齢者における薬剤	田中 慎, 鈴木正論	29

## 第2章 各疾患の治療薬

### A. 鎮痛薬, 抗炎症・抗アレルギー薬

① 非ステロイド性抗炎症薬 (NSAIDs)	松田 徹	34
② ステロイド	鷗澤吉宏	38
③ 抗ヒスタミン薬	宮越浩一	43

### B. 中枢・末梢神経系疾患の治療薬

① 脳卒中治療薬	田中 慎, 鈴木正論	46
② 抗てんかん薬	今井由里恵	49
③ 抗パーキンソン病薬	今井由里恵	54
④ 抗認知症薬	今井由里恵	59
⑤ 筋弛緩薬	今井由里恵	63
⑥ 排尿障害治療薬	宮越浩一	66

<b>C. 向精神薬</b>		
① 抗精神病薬	宮越浩一	70
② 抗うつ薬・抗不安薬	宮越浩一	74
③ 睡眠薬	宮越浩一	79
<b>D. 運動器疾患の治療薬</b>		
① 骨粗鬆症治療薬	宮越浩一	83
② 抗リウマチ薬 (DMARDs, 免疫抑制薬)	阿部誠也, 鈴木正論	88
<b>E. 内分泌・代謝疾患の治療薬</b>		
① 糖尿病治療薬	佐藤 謙	91
② 脂質異常症治療薬	佐藤 謙	96
③ 甲状腺疾患治療薬	佐藤 謙	99
④ 腎疾患治療薬	佐藤 謙	103
<b>F. 循環器疾患の治療薬</b>		
① 抗血栓薬	宮越浩一	106
② 降圧薬	宮越浩一	110
③ 不整脈治療薬	桂井隆明	115
④ 狭心症治療薬	桂井隆明	120
⑤ 心不全治療薬	桂井隆明	124
⑥ 利尿薬	桂井隆明	129
⑦ 昇圧薬	平田一耕	133
⑧ 血管拡張薬 (PG 製剤)	松田 徹	138
<b>G. 呼吸器疾患の治療薬</b>		
① 気管支拡張薬	鶴澤吉宏	140
<b>H. 消化器疾患の治療薬</b>		
① 消化性潰瘍治療薬	松浦未来	144
② 下剤	松浦未来	148
③ 制吐薬	近藤絵美	151
<b>I. 腫瘍</b>		
① 抗がん剤	宮越浩一	155
② オピオイド	近藤絵美	165
<b>J. 抗微生物薬</b>		
① 抗菌薬	宮越浩一	171
② 抗ウイルス薬	松浦未来	178

## 第3章 Case Study

### A. 急性期

Case ① 脳梗塞～入院後の麻痺増悪	宮越浩一	182
Case ② 肺炎～抗菌薬により生じた下痢症	佐藤 謙	187
Case ③ 大腿骨頸部骨折～急性期，術後に生じた不穩	宮越浩一	192

### B. 回復期

Case ④ 脳出血～リハビリテーション後の痙攣	今井由里恵	197
Case ⑤ 椎体圧迫骨折～骨折後の持続する疼痛の管理	松田 徹	202
Case ⑥ 骨盤骨折～ポリファーマシーによる傾眠傾向	宮越浩一	207

### C. 外来

Case ⑦ 糖尿病～薬物治療中の患者の意識障害	佐藤 謙	212
Case ⑧ 不整脈～不整脈治療中の呼吸器症状	桂井隆明	217
Case ⑨ 高血圧～外来患者に生じた血圧低下	宮越浩一	221

### D. 在宅

Case ⑩ パーキンソン病～症状が変動する場合の対応	今井由里恵	226
Case ⑪ 慢性心不全～利尿薬治療中のめまい・ふらつき	桂井隆明	231
Case ⑫ 骨粗鬆症～在宅患者に生じた心窩部不快感	宮越浩一	235

◆ 薬剤名索引	240
---------	-----

◆ 重要語索引	250
---------	-----

## column

カルテの略語を攻略せよ！	阿部誠也，鈴木正論	14
薬剤調整を医師に依頼する方法（SBAR）	宮越浩一	21
作用と副作用はどう違う？	阿部誠也，鈴木正論	26
抗コリン作用	宮越浩一	58
半減期とは？	阿部誠也，鈴木正論	73
QT延長	宮越浩一	119
心不全とは何か？	桂井隆明	128
薬剤の投与量	阿部誠也，鈴木正論	137
オピオイドの使い方	近藤絵美	170